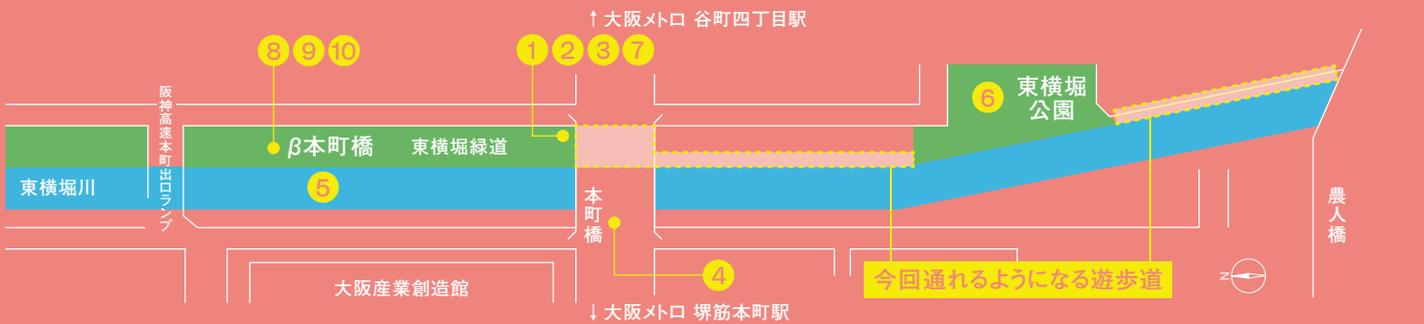


	4.13(日)	4.18(金)	4.20(日)	4.26(土)	4.29(火)	5.9(金)	5.10(土)	5.11(日)
① 本町橋 Under Bridge Fes Vol.2	● 11:00~21:00							
② はしのしたサルサパーティ		● 16:00~21:00						
③ 本町橋の下でリラックスフリー yoga体験 & 東横堀川Bookマルシェ					● 10:00~17:30頃			
④ 本町橋ライトアップ実験	4.13から期間中ずっと							
⑤ Waterside Projection Mapping (水辺のプロジェクションマッピング)	会期前から期間中ずっと							
⑥ 東横堀パークデイ				● 10:00~19:00頃				
⑦ 橋を巡る水と光のモニタークルーズ					● 18:30~20:30	● 18:30~20:30	● 18:30~20:30	
⑧ ひがよこりパーククルーズ	会期前から期間中ずっと							
⑨ 夜の水上さんぽガイドツアー	4.18から期間中ずっと							
⑩ βのMorning&market			● 7:00~10:00 11:00~16:00					



※記載のプログラムの内容については、変更になる場合があります。※天候により中止になる場合があります。※各プログラムの詳細情報については、SNS等にて順次お伝えいたします。  
※期間中、記録のためにスタッフが撮影を行う場合がございます。情報発信や報告のために使用いたしますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

①②③④は、「東横堀川 リバーテラス 2025 春」として開催します。東横堀川では、周辺のまちと川をつなぎ、憩いながら活用できる空間をめざして、川沿いの空間の再生に取り組んでいます。本町橋～農人橋間(東側)の遊歩道オープンにあわせて、橋の下など川沿いを活用する社会実験を実施し、公民連携で育てる質の高い水辺や公園の使い方を皆さんと一緒に考えます。(大阪市建設局道路河川部河川課)



⑤⑥は、「水都大阪ブリッジテラス2025春」の一つとして開催します。橋上空間は、川を通じて自然を感じる、遠方を見渡せるなど貴重な空間ですが、ゴミの放置や緑化などの環境美化が十分でないといった問題を抱えています。水都大阪ブリッジテラスでは、いろんな人が関わって橋の維持管理や魅力向上をはかる、現代版の「町橋」制度づくり(公民が連携したエリア価値の向上)を目指して社会実験を行います。(大阪市建設局道路河川部橋梁課)



### 東横堀川水辺プラットフォーム検討会とは

水辺の遊歩道や橋の下など川沿いは、身近に自然を感じたり自由に過ごせる都心の貴重な空間ですが、人目が行き届かず安全や環境の維持が難しいという問題も抱えています。こういった課題を公民連携することで解決し、東横堀川全体のまちづくりを進めるための未来ビジョンを検討しています。



[有識者] 座長 橋爪紳也(大阪府特別顧問、大阪市特別顧問、大阪公立大学研究推進機構特別教授、大阪公立大学観光産業戦略研究所長)、武田重昭(大阪公立大学大学院農学研究科准教授)、原田祐馬(株式会社UMA design farm 代表取締役)、泉英明(有限会社ハートビートプラン代表取締役、北浜水辺協議会理事)  
[行政] 大阪市建設局道路河川部河川課、大阪市建設局道路河川部橋梁課、大阪市建設局公園緑化部調整課、大阪市経済戦略局観光部水辺魅力担当課、大阪市中央区役所まち魅力推進担当課  
[民間] 東横堀川水辺再生協議会、大阪商工会議所、一般社団法人日本シティシップ協会、一般社団法人水辺ラボ(事務局)

### 「東横堀川ひらくプロジェクト」がはじまりました!

東横堀川沿いにたくさんある閉鎖された場所を使うことで、まちの可能性をひらくプロジェクト。  
第一弾として、東横堀川の旧水門施設をリノベーションしました。  
水辺を魅力アップする多様な使い方にどんどん開いていきます。

詳しくはこちら

[問合せ]  
東横堀川水辺プラットフォーム検討会 事務局  
メール: pf@hommachibashi.jp

